

受験番号	
------	--

2025年度入学者選抜試験 後期日程

筆記試験

試験問題

(発達科学・認知科学・人間科学領域)

注 意 事 項

1. この試験問題は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 受験番号を試験問題及び解答用紙の指定されたところへ正しく記入すること。
3. 試験問題と解答用紙は別になっている。解答は解答用紙の指定されたところに記入すること。それ以外の場所に記入された解答は、採点の対象とならない。
4. ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、監督者に申し出ること。
5. 試験問題の余白等は適宜利用してよいが、破いたり切り離したりしないこと。
6. 試験問題及び解答用紙のホチキスは外さないこと。
7. この試験問題と解答用紙は持ち帰らないこと。

2025 年度信州大学大学院総合人文社会科学研究科総合人文社会科学専攻心理学分野
後期日程試験問題（発達科学・認知科学・人間科学領域）

問題 1

学校に対する地域の役割に関する課題を 1 つ提示し、その課題の解決策について、心理学あるいはその関連領域の知識や観点をを用いて論述しなさい。解答は解答用紙 3 枚中 1 枚目に書きなさい。

問題 2

次の①～⑪の問いから 2 つ選択して論述しなさい。1 つ目に選択した問いの解答は解答用紙 3 枚中 2 枚目に、2 つ目に選択した問いの解答は解答用紙 3 枚中 3 枚目に書きなさい。その際、問いの数字を指定の枠内に書き、続けてその問いに対して論述しなさい。

- ① インタビュー調査をフォーカス・グループで行うことの意義について論述しなさい。
- ② ラディカル構成主義の学習論の特徴について、客観主義的な学習観との違いがわかるように論述しなさい。さらに、個人的な心理システム内での出来事に限定された学習観を乗り越え、社会的な存在でもある人間の現実に即した学習観に近づけるために、追加すべき視点について論述しなさい。
- ③ シェーンベルク, A.によって提唱された「音色旋律」の概念を、聴取実験によって立証または棄却する方法を論述しなさい。
- ④ メディア・リテラシーの観点から、現代的に学校教育で取り組むべき課題を論述しなさい。
- ⑤ 心理学研究における実験法について例を挙げながら説明し、他の手法と比較した利点・欠点について論述しなさい。
- ⑥ 教育哲学の観点から、教育と人間性との関係性について論述しなさい。ただし、論述のなかで必ず哲学者・思想家（あるいは教育哲学者・教育思想家）の考えについて言及すること。
- ⑦ スペシャルニーズ・キャンプについて、対象の広がりの説明した上で、1 つのキャンプを取り上げ、その具体例を挙げ、期待される効果等について論述しなさい。
- ⑧ ワンヘルス・アプローチとは何か、ワンヘルス・アプローチが必要となってきた社会的背景を踏まえて論述しなさい。
- ⑨ フロイト, S.が構想したパーソナリティ構造を構成する 3 つの分類を挙げ、それぞれについて論述しなさい。
- ⑩ 学習の転移について説明した上で、その転移を促す効果的な方法について学習場面を踏まえて論述しなさい。
- ⑪ グラフィカルユーザーインタフェース（GUI）とは何かを説明し、ハードウェア上の制約を踏まえて行入力インタフェースとの違いを論述しなさい。